

介護福祉部会が長野市と懇談会を実施しました！

県生協連介護福祉部会は、2月24日（月）長野市ふれあい福祉センター4階会議室において、長野市介護保険課・高齢者福祉課との懇談会を開催し、長野市から小林克己介護保険課長、山崎光雄高齢者福祉課長をはじめ9名の参加がありました。県生協連から鈴木友子部会長（県連理事）はじめ、コープながの、長野医療生協、高齢者生協、全労済ウィックと県連事務局から6名が参加しました。

開会にあたり、鈴木部会長（長野県高齢者生協専務理事）と小林克己介護保険課長が挨拶を行った後、参加者が自己紹介を行いました。その後、生協の介護福祉部会の取り組み報告を行いました。長野市からは、地域支援事業の取組み状況や計画、高齢者の住まいについて報告いただき、意見交換を行いました。

2015年度からの制度改定に向けて、介護予防事業・包括的支援事業・任意事業の内容がそれぞれ見直され、予防給付によるサービスを今後、新しい総合事業によるサービス（介護予防・生活支援サービス事業）に移行していく。その際には、地域の多様な主体の関わりを活用していく方向であることなどお聞きしました。また国の方針に沿いながらも、長野市の実情を加味した計画づくりになるとの考えも聞くことができました。

質問では、今後の介護報酬の改定の見通しや地域の多様な担い手のイメージ、低所得高齢者向けの住宅の確保についてなど様々な内容の質問がだされ、市から回答をいただきました。（事務局 中谷隆秀）



鈴木友子部会長



小林克己介護保険課長



山崎光雄高齢者福祉課長